

令和8年度 事業計画

2025年の薬機法改正では、「薬局の定義と機能の明確化」「薬局開設者の医療・医薬品供給に対する責務の強化」「要指導医薬品および薬物乱用防止対策の厳格化」などが成立・施行されました。これらは、2035年を目途に地域包括ケアにおける薬局・薬剤師のあるべき姿を示す「患者のための薬局ビジョン」を支える基盤となる法整備であり、地域の状況を踏まえつつ、遅滞なく対応していくことが求められています。

昨年度は、厚生労働省の地域医薬品提供体制構築推進事業のもと、地域医薬品提供体制強化のためのアクションリストを踏まえ、現状把握および課題解決策の分析を行ってまいりました。今年度も引き続き、各地域薬剤師会との連携を密にしながら、検討・議論を進めてまいります。また、2030年には医療DXの実現が求められています。現在、オンライン資格確認や電子処方箋対応等の体制整備は進んでいるところですが、今後はマイナポータルを通じた医療・薬剤・患者間の情報連携およびその有効活用など、より積極的に業務へ応用していく必要があります。東京都薬剤師会では、地域薬剤師会および会員がこれらの大きな変化に対応できるよう、事業を計画し、会務を推進してまいります。

さて、当会では昨年度より、会員サービスの向上、会務の効率化、サイバーセキュリティの確保、物価・輸送費高騰への対応等の観点から、事業のDXに取り組んでまいりました。昨年公開した「とやくプラットフォーム（とーぷら）」では、t-MYLS受講、研修会の申込・受講管理、研修単位の電子的管理などを含む総合的な運用体制を整備し、都薬会員の生涯研修・認定の取得に向けた支援および地域薬剤師会との連携強化を目的として、さらなる充実を図ってまいります。また、電子書籍化した「都薬雑誌」については、その利点を生かし、検索機能やアーカイブ管理の充実を図ることで、より多くの会員に活用いただける情報媒体となるよう取り組んでまいります。

セルフケア・セルフメディケーションの推進に関しては、薬学的トリアージの充実、薬物乱用防止への取り組み、健康増進への寄与など、薬剤師の専門性に基づく薬剤師サービスの充実につながる活動を推進してまいります。また、緊急避妊薬については特定要指導医薬品として薬剤師による販売が可能となりました。新たな医薬品供給の仕組みが適正かつ確実に実施されるよう、東京都医師会、東京産婦人科医会等の関係団体と連携・情報共有を行い、対応される薬局および薬剤師への支援を実施してまいります。

災害対策については、地域薬剤師会と連携し、「災害時薬事活動リーダー研修」および「東京都災害薬事コーディネーター養成・資質向上研修」を通じて、より実践的な体制整備を進めてまいります。併せて安否確認システムの新規登録を推進し、災害時における円滑な連絡体制の構築を図ります。さらに、東京都が導入したモバイルファーマシーについては、当会で運用管理を実施し、災害時に迅速かつ適切な支援活動を実施できるような体制整備を行います。また、各地域で実施される「薬と健康の週間」や区市町村主催のイベント等において活用いただけるよう準備を進めてまいります。令和8年度の活動テーマは、

「変化する地域とともに、広がる薬剤師の役割～多様なニーズに応えるサポートの実現へ～」とし、

- とやくプラットフォーム（とーぷら）を活用した都薬生涯研修認定制度の利用推進と都薬生涯学修プログラムの拡充
- モバイルファーマシーの災害時の運用と平時の訓練、整備体制の構築
- 都民に対する薬物乱用防止活動の推進と医薬品の適正使用の啓発
- 薬局製剤・OTC 医薬品などセルフケア・セルフメディケーション推進による円滑な医薬品提供体制の構築
- 緊急避妊薬の販売等を含めた女性の健康支援
- アクションリストに基づいた地域医薬品提供体制の強化
- 切れ目のない薬物療法の提供に向けた薬・薬連携の推進
- 対人業務の充実に向けた医療 DX 化への対応

これらを事業の重点項目と定めて会務を遂行し、都民に対しては、住み慣れた地域の中で健康な生活を安心して過ごせるよう、医薬品の供給や健康情報の発信等の切れ目のない提供体制を確保するため、以下の各事業への取組みを推進します。

1. 薬剤師行動規範並びに薬事・医療関連法規の趣旨の周知と遵守の徹底

2. 薬剤師職能及び薬局機能対策

2-1 薬剤師資質向上対策（薬学振興対策）

- (1) 「患者のための薬局ビジョン」を踏まえた、かかりつけ薬剤師育成事業の実施
[公1項目1・2]
- (2) 禁煙支援薬剤師認定制度の推進
[公1項目1・5]
- (3) とやくプラットフォームを活用した都薬生涯研修認定制度の利用推進及び都薬生涯学修プログラムの拡充
[公1項目1]
- (4) 日本薬剤師会生涯学習支援システム(JPALS)の利用推進
[公1項目1]
- (5) 薬学講習会等各種講習会の開催
[公1項目1・2]
- (6) 認定実務実習指導薬剤師の養成・更新及び次期改訂内容を踏まえた薬学教育カリキュラムに基づいた実務実習の充実
[公1項目1]
- (7) 地区薬剤師研修会への支援と都薬アワーの実施
[公1項目1・2]
- (8) 学術倫理特別委員会の実施・運用
[法人事業・定款3条]
- (9) 次世代薬剤師育成事業の実施
[公1項目1・2]
- (10) 緊急避妊薬の販売等に関する支援
[公1項目1・2]

2-2 薬局機能の充実対策

- (1) 「地域連携薬局」、「専門医療機関連携薬局」の認定に向けた事業の実施と支援
[公1項目2]

- (2) 健康サポート薬局の取得に向けた事業の実施と支援 [公1項目2]
- (3) 基準薬局の認定・更新 [公1項目2]
- (4) 実務実習受入れ態勢の整備及び適正な実施 [公1項目4]
- (5) 薬局業務研修会の実施 [公1項目1・2]
- (6) 薬機法に対応した医薬品等の適正使用の推進及び供給体制整備等に関する周知徹底に資する資料提供 [公1項目2]
- (7) 健康サポート薬局に取り組む薬剤師への研修会 A 及び研修会 B の実施と各地区での実施への支援 [公1項目2]
- (8) 登録販売者研修会への協力 [公1項目2]
- (9) 高度管理医療機器等営業所管理者等継続研修の実施 [公1項目2]
- (10) 医薬品流通のための連絡協議会の開催 [法人事業]
- (11) 薬局製剤・OTC などセルフケア・セルフメディケーションの推進による健康サポート機能、適切な医薬品提供体制の構築 [公1項目2]
- (12) 休日・夜間等における医薬品提供体制の整備・拡充 [公1項目3]
- (13) 女性の健康支援 [公1項目2・5]
- (14) 現行の健康サポート薬局から健康増進支援薬局の認定制度への対応の準備 [公1項目2]
- (15) 基準薬局のあり方についての見直し [公1項目2]

2-3 地域医療対策 [公1項目2]

- (1) 東京都の保健医療計画等各種計画への積極的な対応
- (2) 東京都保健医療計画に対応する地域医療構想調整会議への参加と協力
- (3) 切れ目のない薬物療法の提供に向けた薬・薬連携の推進
- (4) 地域包括ケアシステムへの参画に向けた在宅医療・介護提供体制の整備

2-4 医療安全対策

- (1) 薬機法等改正に伴う体制の整備 [公1項目2]
- (2) 薬局版ヒヤリハット事例収集分析事業への協力と会員薬局登録及び報告促進等調剤事故防止対策の徹底 [公1項目2]
- (3) 調剤過誤発生後の的確な対応と弁護士紹介 [公1項目2]
- (4) 東京都医療安全支援センターへの協力 [公1項目2・5]
- (5) 使用済み注射針回収事業の継続と今後のあり方の検討 [公1項目2]
- (6) 薬剤イベントモニタリング(DEM)事業への協力 [公1項目2・5]

2-5 都民への広報対策

- (1) 健康サポート薬局、かかりつけ薬剤師・薬局の役割等、各種事業の都民への周知 [公1項目5]
- (2) 「地域連携薬局」、「専門医療機関連携薬局」認定制度の都民への周知 [公1項目5]

- (3) 安全・適正な医薬品使用のための情報提供 [公1項目3・5]
- (4) 安全・適正な医薬品使用のための「お薬手帳・電子お薬手帳」普及啓発 [公1項目3・5]

3. 医療保険対策

3-1 医療保険対策

- (1) 医療保険等関連情報の収集と伝達 [公1項目3]
- (2) 適正な保険請求業務の指導 [公1項目3]
- (3) 「国民健康保険調剤必携」等保険調剤関連資料の作成・検討 [公1項目3]
- (4) 社会保険地区指導者等の育成及び協議会の開催 [公1項目3]
- (5) 保険薬局の経営等に関する各種調査 [公1項目2・3]
- (6) 後発医薬品の使用促進と後発医薬品データベースの充実 [公1項目2]
- (7) 地域医薬品使用実態調査の実施 [公1項目3]
- (8) 広域医療機関等、処方箋応需に係る諸問題への対応 [公1項目2・3]
- (9) 対人業務の充実に向けた医療DX化への対応 [公1項目3]

3-2 介護保険制度の適正な運用の指導と高齢者対策

- (1) 在宅薬剤管理業務の拡充のための調査・研修会の実施 [公1項目2・3]

4. 医薬品等薬事情報対策

- (1) 会員に対する安全・適正な医薬品使用の啓発のための情報収集・提供 [公1項目5]
- (2) インターネットを利用した各種薬事情報提供の推進 [公1項目1・5]
- (3) 都民のための「おくすり相談窓口」業務の充実 [公1項目1・5]
- (4) 都民のための「健康食品に関する安全性情報」提供のための情報収集及び会員に対する健康食品の知識向上 [公1項目1・5]
- (5) 関係諸団体との連携、情報収集 [公1項目5]

5. 衛生試験所で行う試験検査対策 [収1]

- (1) 随意試験：会員薬局の医薬品における調剤及び販売業務向上に資する医薬品試験及び情報提供
- (2) 計画的試験：試験所契約の薬局が製造・販売する薬局製剤の承認規格試験
- (3) 在宅医療での医薬品の品質確保
- (4) 日本薬剤師会が実施する全国統一試験(医薬品試験に係る精度管理試験)への協力・参画

6. 「図書企画・編纂・出版」事業

- (1) 会員に対する情報提供メディアとしての『都薬雑誌』の企画・編集 [公1項目1]

- (2) 『医薬品情報』・『DIレター』の発行 [公1項目1]
- (3) 調剤報酬関連の冊子の企画、編纂 [公1項目2・3]

7. 医薬品・情報管理センター事業への対策 [公1項目2]

- (1) 医薬品・情報管理センターを拠点とする薬事情報提供活動の推進
- (2) 後発医薬品の備蓄に関する情報提供
- (3) 医薬品・情報管理センターを核とした医薬品（一般用含む）分譲業務の検討
- (4) 医薬品・情報管理センター運営に関する支援

8. 「薬事衛生・公衆衛生」事業

- (1) 都民に対する一般用医薬品等の適正使用の啓発 [公1項目5]
- (2) 『薬事衛生自治指導教本』の作成と講習実施 [公1項目2]
- (3) 薬機法の定着のための研修会等の実施 [公1項目1・2]
- (4) 薬物乱用防止啓発事業への協力 [公1項目5]
- (5) 禁煙及び受動喫煙対策の周知徹底と啓発 [公1項目5]
- (6) 健康日本21（第三次）に基づいた、健康増進活動への協力と推進 [公1項目5]
- (7) 『薬と健康の週間』事業の実施 [公1項目5]
- (8) 自殺防止対策普及啓発活動への協力 [公1項目2・5]
- (9) スポーツファーマシスト、薬剤師のアンチ・ドーピング対応の推進と、各種スポーツ団体とのアンチ・ドーピング活動の協力推進 [公1項目5]
- (10) 感染症及びアレルギー疾患の医療体制対策の推進と協力 [公1項目5]

9. 組織強化対策 [法人事業]

- (1) 会費のあり方を含めた会員増加策の検討
- (2) 公益法人制度への対応
- (3) 会員管理システムの維持と次世代会員管理システムの開発
- (4) とやくプラットフォームの機能強化と活用促進
- (5) デジタルツール等を活用した本会と地区・職域薬剤師会の連携強化
- (6) 職種部会(製薬部会・卸勤務薬剤師部会・行政薬剤師部会)活動への支援
- (7) 学校薬剤師活動への支援と日本薬剤師会学校薬剤師東京ブロック連絡会議の実施
- (8) 覚書に基づく警視庁との薬物乱用防止教室の共同実施
- (9) 講習会・研修会実施における担当部署間の連携強化
- (10) とやくプラットフォームを通じた他道府県並びに地区薬剤師会との連携強化
- (11) 地域医薬品提供体制強化のための地域薬剤師会との継続的な協力体制の構築

10. 災害時における医療救護対策 [公1項目5]

- (1) 災害時等の医療支援体制への協力

- (2) 災害時医療救護に係る「災害時薬事活動リーダー」(薬事コーディネーター)の養成研修会の開催
- (3) 東京都地域防災計画(震災編)に係る「東京都災害薬事コーディネーター」他関係組織との連携整備
- (4) 防災訓練への参加協力
- (5) 大災害時における薬局BCP(事業継続計画)の活用支援
- (6) 災害時等における関東圏及び東京都地区薬剤師会との連携体制の構築
- (7) 東京都国民保護計画への体制整備
- (8) 改正感染症法(令和6年4月施行)の推進
- (9) モバイルファーマシーの災害時の運用と平時の訓練、整備体制の構築

11. 会員奉仕事業

[他1]

- (1) 学術出版物等の斡旋
- (2) 制度融資の紹介・斡旋
- (3) がん保険の斡旋
- (4) 薬剤師賠償責任保険制度等の周知と新たな加入促進
- (5) 薬剤師資格証の取得に関する業務の推進

12. その他

[他1及び法人事業]

- (1) 日本薬剤師会の諸施策に対する対応及び提言
- (2) 日本薬剤師会関東ブロック薬剤師会との連携
- (3) (一社)東京都病院薬剤師会との連携の更なる強化
- (4) (一財)東京都学校保健会・(一社)東京都学校薬剤師会との連携
- (5) 東京都並びに関連官公庁への協力と意見具申
- (6) (公社)東京都医師会・(公社)東京都歯科医師会との連携
- (7) (公財)日本薬剤師研修センター事業への対応
- (8) (一社)薬学教育協議会 病院・薬局実務実習 関東地区調整機構との連携
- (9) 都内薬科大学・大学薬学部との連携
- (10) 各関連団体・友好団体との交流・連携及びその強化
- (11) 委員会による都薬会館に関する情報収集
- (12) 会員サービスに対応した事務局機能の充実と質的向上
- (13) 地域薬局への薬学生就職対応事業の実施

事業区分・項目の凡例

公益目的事業 公 1 都民の健康な生活の確保、公衆衛生の向上に寄与するための事業

項目 1 薬剤師(個人)の資質向上を目的とする研修会の開催等の事業

項目 2 地域医療における適正な医薬品提供を確保するための、薬局等の業務の質的向上のための事業

項目 3 医療用医薬品の提供並びに服薬指導に関する健康保険法等関連法に基づく適正な保険調剤と薬局業務、適正な調剤報酬請求のための事業

項目 4 薬学教育の均等化のための薬学生の実務実習指導者養成及び実習受入れ施設の整備に関する事業

項目 5 医薬品の適正使用の都民への広報、不適正使用防止のため等の広報、啓発事業

収益事業 収 1 薬局製造医薬品・調剤用機器等の検査

その他事業 他 1 会員の支援に関する事業